



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2022年8月2日

報道関係各位

自動販売機による節電協力活動を開始 全道約2万9000台を対象に実施中

北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市清田区 代表取締役社長：佐々木康行）は、政府および北海道より要請されている「夏季の省エネ・節電への協力」を受け、自動販売機による節電協力活動を7月より開始しました。

当社は自動販売機の節電に向けた継続的な取り組みとして、ピークシフト自販機[※]の導入や既存自販機の省エネ対応などにより、10年前と比較すると消費電力は約50%の削減に繋がっております。

本活動においては、現在行っている需要ピーク時の13:00～16:00に冷却機能を停止する節電活動に加え、北海道内に設置されている約29,000台の当社自動販売機を対象に、使用率ピーク時のうち17:00～19:00にも冷却停止の時間帯を拡大し、更なる節電に繋げる取り組みとして実施しております。なお、節電中の自動販売機内にある製品の温度は冷却時と比べても+1度未満であることから、冷却停止時に製品を購入されたお客様でも適切な温度で美味しくお飲みいただけます。

当社は、引き続き北海道内の電力安定供給に貢献していくためにも、北海道の皆様とともに節電・CO2削減に取り組んでいくことを目指しております。

【節電活動の概要】

- 実施期間：2022年7月1日（金）～2022年9月30日（金）
- 実施内容：17:00～19:00の間に自動販売機の冷却機能を停止
- 対象エリア：北海道全域
- 対象台数：約29,000台

※ピークシフト自販機

2012年より稼働している「ピークシフト自販機」は、日中冷却のための電力を使用しない、超省エネ型の自動販売機です。

冷却のための電力使用を、一般的に電力使用がピークとなる日中から、比較的電力に余裕がある夜にシフトしています。

夜間に冷却し、日中は冷却を停止したままで最長16時間冷たい製品を販売でき、日中の消費電力を95%削減できます。



ピークシフト自販機

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どさんこ企業として、北海道の魅力をさらに高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部
担当：高橋 TEL：011-888-2091